

2016年3月1日
日本テレビ放送網株式会社
株式会社テレビ朝日
株式会社TBSテレビ
株式会社テレビ東京
株式会社フジテレビジョン

民放公式テレビポータル



無料アプリが累計200万ダウンロードを突破！！

そして、デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー'15／第21回AMDアワード

年間コンテンツ賞「優秀賞」を受賞！

<http://tver.jp/>

在京民放5社（日本テレビ放送網株式会社、株式会社テレビ朝日、株式会社TBSテレビ、株式会社テレビ東京、株式会社フジテレビジョン）による、テレビ番組を広告付で無料動画配信するキャッチアップサービス「TVer（ティーバー）」のアプリダウンロード数が、2月25日（木）に累計200万ダウンロード（iOS, Androidアプリ）を突破いたしました。昨年10月26日（月）のサービス開始以来、順調にアプリのDL数を増やし、サービス全体の約7割以上がスマートフォン・タブレットからの利用で（※1）、テレビ番組の新しい接触点としてユーザーから好評を頂いています。

そして、一般社団法人デジタルメディア協会（略称／AMD）主催「デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー'15／第21回AMDアワード」において年間コンテンツ賞「優秀賞」の受賞も本日決定いたしました。授賞式は3月14日（月）に行われる予定です。PCやスマートフォン、タブレットで視聴でき、テレビ放送とインターネットの垣根を突破し、今後のコンテンツ流通の可能性を広げるものとして、その功績が評価されました。

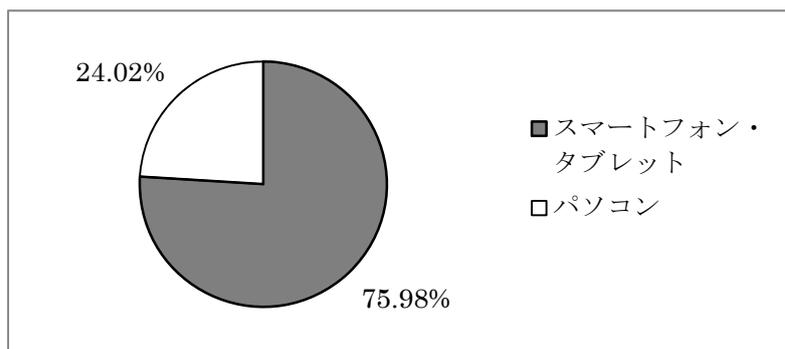
「TVer」は、パソコン、スマートフォン、タブレット向けに全63番組（3月1日現在）を提供しております。見逃したテレビ番組を簡単に探すことができたり、好きなタレントの出演番組を選択して視聴できたりと、在京民放5社だからできる公式無料動画配信サービスです。多くの皆様に新しい視聴体験を楽しんで頂いております。引き続き、配信コンテンツの追加や機能の改善を行い、より多くの皆様にご利用いただけるよう努めて参りますので、在京民放5社のもう一つの新しいチャレンジ「TVer」に、今後ともぜひご期待ください。

<河合俊明 在京 5 社配信ビジネス検討会座長（TBS テレビ常務）のコメント>

2/25(木)に「TVer」は200万ダウンロードを達成し、同時に、名誉あるAMD Awardの優秀賞を頂くことが決定いたしました。サービスを体験していただいたユーザーの皆様や関係者の皆様に御礼申し上げます。

皆様のおかげをもちまして、サービス開始以来、順調に推移しておりますが、まだまだ始まったばかりのサービスです。今後も、ユーザーの皆様には生活の様々なシーンで楽しんで頂けますよう、そして、より簡単で便利なサービスに進化するよう、利便性の向上に努めて参ります。これからも「TVer」にご期待下さい。

(※1) TVer ユーザーの利用デバイス比率 (2016年2月22日～28日、プレゼントキャスト調べ)



【民放公式テレビポータル「TVer」概要】

- サービス名称 TVer (ティーバー)
- サービス概要 在京民放 5 社 (及び系列放送局) 制作コンテンツの広告付き無料配信及びタレント情報などの番組関連情報
- 運営会社 株式会社プレゼントキャスト
- 利用料 無料
- 配信コンテンツ 各社放送中のドラマやバラエティ (各社 10～15 番組/週程度) 放送終了後から次回放送まで (基本 1 週間程度)
- 対象デバイス パソコン、スマートフォン、タブレット

App Store : <https://itunes.apple.com/jp/app/id830340223?mt=8>

Google Play : <https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.hamitv.hamiantd1&hl=ja>

Web サイト : <http://tver.jp/>

※Android、Google Play は、Google Inc.の商標または登録商標です。

※iPhone、iTunes および App Store は、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。

※記載されている会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。

【キャッチアップサービスとは?】

放送番組に関し、見逃してしまったなどリアルタイム視聴できなかったユーザーをターゲットにした、放送後一定期間限定の放送局による公式無料動画配信サービス。(一部のアーカイブコンテンツも含まれます。) 各局の自社サービスや「TVer」からのサービスの他に、提携配信会社からのサービスも含めた総称になります。

【サービス名称「TVer（ティーバー）」の由来】

ユーザーの誰もが、場所や時間の制約から解放され、もっと自由に、もっと自分に合わせてテレビ番組を楽しめるようになります。そんな新しいスタイルでテレビを視聴する人たち（=TVer）が世の中にどんどん増え、テレビをこれまで以上に楽しんで頂きたいという願いを込めてつけました。

以上